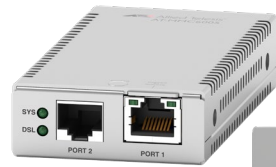


CentreCOM[®] MMC6000 シリーズ

最大
300Mbps
(双方向)

最大伝送距離
3km^{※1}

DIPスイッチで
簡単設定



AT-MMC6005-Z5



AT-MMC6006-Z5



AT-MMCR18
(19インチラックマウント)



AT-MMCR-PWR-AC-70



AT-MMCR-FAN



AT-MMCR-PWR-DC-80



AT-MMCWLMT
(装着例)

※ [-Z5] はデリバリースタンドード5年加入権利付き

AT-MMC6005はRJ-11コネクタ、AT-MMC6006はBNCコネクタを搭載したVDSL2対応メディア&レートコンバーターです。

既設の内線電話用のアナログ電話回線や、アナログカメラで使用していた同軸ケーブルをそのままイーサネットとして再利用することで、ネットワーク構築のコストと期間を大幅に削減でき、製造現場、病院、マンションなどのIPネットワークを容易に構築できます。LANの新規配線が難しい既存建物へのネットワーク導入に最適です。

本体にサポートサービス(デリバリースタンドード)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

特長

●既設同軸ケーブルとアナログ内線電話回線の有効活用

アナログ監視カメラで使用されている同軸ケーブルや、内線電話用のアナログ電話回線をそのまま利用して、イーサネットとして再利用することができます。既設の同軸ケーブルを利用することで、製造現場、病院、マンションなどのIPネットワークを低コスト・短期間で構築できます。

AT-MMC6005はRJ-11コネクタを装着したモジュラーケーブル(6極2心以上)に、AT-MMC6006はBNCコネクタを装着した同軸ケーブル(50Ω/75Ω)に対応します。

●オートネゴシエーション

10/100/1000BASE-Tポートはオートネゴシエーションに対応、最適な通信速度と通信モード(Full Duplex/Half Duplex)を自動認識します。また接続先のポートの種類(MDI/MDI-X)に関係なく、ストレートケーブル/クロスケーブルのどちらでも利用できます。

●最大伝送距離、最大転送速度

最大3km^{※1}まで到達可能で最大300Mbps(双方向)の帯域幅を提供し、VLANタグやMAC情報も透過します。

AT-MMC6006では、信号の減衰が少なくノイズに強い同軸ケーブルを使用するので、長距離・高速通信を実現できます。

●DIPスイッチによる簡単設定

VDSLポートの局側/加入者側の設定、VDSL2プロファイルや関連機能(対称/非対称、インターリーブ、G.inp)のプリセットの選択、スマートミッシングリンク機能の設定をDIPスイッチだけで簡単に設定できます。

●スマートミッシングリンク(SML)機能^{※2}

一方の10/100/1000BASE-Tポートのリンクが切断された場合、対向機の10/100/1000BASE-Tポートのリンクも自動的に切断します。VDSLポートのリンクが切断された場合は、自機および対向機の10/100/1000BASE-Tポートのリンクを自動的に切断します。

10/100/1000BASE-Tポートのリンク障害を検出した際には対向機の10/100/1000BASE-TポートLEDとVDSLポートLEDが点滅し、VDSLポートのリンク障害を検出した際には10/100/1000BASE-TポートLEDが点滅します。この機能はSML切替スイッチによってON/OFFの設定が可能です。

※1 最大伝送距離は、実際のネットワークポロジ、干渉や接続損失などに依存します。

※2 同一製品を対向で使用する必要があります。

Media Converter

AT-MMC6005

10/100/1000T
1Port 自動認識

VDSL2
1Port RJ-11タイプ

AT-MMC6006

10/100/1000T
1Port 自動認識

VDSL2
1Port BNCタイプ

- Auto-Nego
- MDI/MDI-X自動認識
- Full duplex
- 外部電源
- スマートミッシングリンク

OPTION

- 19インチラックアウトキット
- 壁設置ブラケット
- マグネットシート

CentreCOM[®] MMC6000 シリーズ

仕様	
準拠規格	IEEE 802.3az 10BASE-Te IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet
適合規格	CE EMI規格 VCCI クラス A 安全規格 UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1 EU RoHS 指令
通信速度	10/100/1000BASE-T ポート 10/100/1000Mbps VDSL ポート 最大 300Mbps (双方向) ^{*1}
ポート	AT-MMC6005/AT-MMC6006 共通 10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクタ) × 1 オートネゴシエーション、MDI/MDI-X 自動認識 AT-MMC6005 VDSL ポート (RJ-11 コネクタ) ^{*2} × 1 AT-MMC6006 VDSL ポート (BNC コネクタ) ^{*2} × 1
使用ケーブル	AT-MMC6005/AT-MMC6006 共通 10BASE-Te/100BASE-TX UTP カテゴリー 5 以上 1000BASE-T UTP エンハンストド・カテゴリー 5 以上 AT-MMC6005 VDSL2 RJ-11 モジュラーケーブル (6 極 2 心以上) AT-MMC6006 VDSL2 BNC 同軸ケーブル (50 Ω /75 Ω)
切替スイッチ	1 VDSL ポートの加入者側 (CPE (Customer Premises Equipment)) と局側 (CO (Central Office)) モードの切り替え (出荷時 CPE) 2~4 3つのDIPスイッチの組み合わせで、既定のVDSL2プロファイルおよび各種機能のプリセットを選択 5 SML機能の有効/無効の切り替え (出荷時有効)
伝送距離	最大 3km ^{*3}
LED	ステータスLED SYS 緑 電源供給時に点灯、正常動作時、定期的に点滅 VDSL ポート LED DSL 緑 VDSLリンク確立時に点灯 VDSL データ送受信時にとも速い点滅 (6回/秒) VDSL2 回線をトレーニング中に速い点滅 (3回/秒) SML機能有効時: 対向機の電源が入っていないか、同軸ケーブルが未接続、もしくは対向機の10/100/1000BASE-Tポート側で障害が発生したためVDSLポート切断時に遅い点滅 (1回/秒) SML機能無効時: 対向機の電源が入っていないか、もしくは同軸ケーブル未接続時に遅い点滅 (1回/秒) SML機能有効時: 10/100/1000BASE-Tポート側で障害が発生したためVDSLポート切断時に消灯 10/100/1000BASE-TポートLED L/A 緑 リンク確立時に点灯 データ送受信時に速い点滅 SML機能有効時: VDSLポート側で障害が発生したため10/100/1000BASE-Tポート切断時に遅い点滅

電源部	DUP/COL	緑	Full Duplex でリンク確立時に点灯 コリジョン発生時に速い点滅 SML機能有効時: VDSLポート側で障害が発生したため10/100/1000BASE-Tポート切断時に遅い点滅
	電源部	—	AT-MMC6005 AT-MMC6006
環境条件	定格入力電圧	AC100-240V	
	入力電圧範囲	AC90-264V	
	定格周波数	50/60Hz	
	定格入力電流	0.5A	
	最大入力電流 (実測値)	0.10A	0.09A
	平均消費電力	3.7W (最大 4.2W)	3.6W (最大 4.2W)
	平均発熱量	13kJ/h (最大 15kJ/h)	
	動作時温度	0~45°C	
	動作時湿度	5~90% (結露なきこと)	
	保管時温度	-30~70°C	
保管時湿度	5~95% (結露なきこと)		
外形寸法	55 (W) × 102 (D) × 21 (H) mm		
質量	本体	180g	190g
	ACアダプター	110g	
パッケージ内容	本体、ACアダプター、ゴム足 (4個)、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報 ^{*4} 、製品保証書 (5年間)、シリアル番号シール (2枚)		
オプション (別売)	AT-MMCR18	19インチラックマウントキット ^{*5}	
	AT-MMCR-PWR-AC-70	AT-MMCR18用AC電源ユニット	
	AT-MMCR-PWR-DC-80	AT-MMCR18用DC電源ユニット	
	AT-MMCR-FAN	AT-MMCR18用スベアファンモジュール	
	AT-RTNR-01	電源ケーブル抜け防止金具 ^{*6}	
	AT-PWRCBL-J01L/J01R	L字型コネクタ電源ケーブル (左/右) ^{*6*7}	
	AT-MMCTRAY6	19インチラックマウントキット	
	AT-MMCWLMT	壁設置用ブラケット	
	マグネットシート S	壁設置用磁石 ^{*8}	

- *1 最大通信速度は、伝送距離が小さい場合において測定した値であり、上記の最大伝送距離における通信速度を保障するものではありません。実際のVDSLリンクの伝送距離によって通信速度は低下します。
- *2 同一製品を対向で使用する必要があります。
- *3 最大伝送距離は、実際のネットワークポロジ、干渉や接続損失などに依存します。
- *4 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- *5 AT-MMCR18には電源ユニットは付属しません (AT-MMCR-FANは付属)。必ずAC電源ユニット (AT-MMCR-PWR-AC-70) またはDC電源ユニット (AT-MMCR-PWR-DC-80) とセットでお買い求めください。
- *6 AT-PWRCBL-J01L/J01RとAT-RTNR-01は併用できません。
- *7 AT-PWRCBL-J01RはPSU 2 (右側) でのみ使用可能
- *8 1枚で2台まで取り付け可能です。

仕様 - オプション - AT-MMCR18 / AT-MMCR-PWR-AC-70 / AT-MMCR-PWR-DC-80 / AT-MMCR-FAN

適合規格	CE EMI規格 VCCI クラス A 安全規格 UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1 EU RoHS 指令	外形寸法	AT-MMCR18 440 (W) × 255 (D) × 87 (H) mm AT-MMCR-PWR-AC-70 225 (W) × 85 (D) × 43 (H) mm AT-MMCR-PWR-DC-80 225 (W) × 85 (D) × 43 (H) mm AT-MMCR-FAN 332 (W) × 86 (D) × 40 (H) mm
ポート	AT-MMCR-FAN アラーム出力端子 (FAULT LEDに連動して発報) × 1	質量	AT-MMCR18 6.7kg ^{*1} AT-MMCR-PWR-AC-70 690g AT-MMCR-PWR-DC-80 620g AT-MMCR-FAN 810g
LED	AT-MMCR18 ステータスLED FAULT 赤 電源/ファンの障害発生時に点灯 TEMP 黄 温度異常発生時に点灯 電源ユニットLED PWR1/PWR2 緑 正常に電源供給時に点灯 ファンLED FAN1/FAN2 緑 正常動作時に点灯	パッケージ内容	AT-MMCR18 ^{*2} 本体、ラックマウントブラケット (2個)、ブラケット用ネジ (8本)、ブラックパネル (18個)、ポートガイド (18個)、ブラックパネル/ポートガイド用ネジ (54個)、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報 ^{*3} 、製品保証書 (5年間)、シリアル番号シール (2枚) AT-MMCR-PWR-AC-70 / AT-MMCR-PWR-DC-80 本体、AC電源ケーブル (AT-MMCR-PWR-AC-70のみ) ^{*4} 、英文製品情報 ^{*3} 、製品保証書 (5年間)、シリアル番号シール (2枚) AT-MMCR-FAN 本体、英文製品情報 ^{*3} 、製品保証書 (5年間)、シリアル番号シール (2枚)
電源部	— 定格入力電圧 AC100-240V 入力電圧範囲 AC90-264V 定格周波数 50/60Hz 定格入力電流 2.0A	AT-MMCR-PWR-AC-70 AT-MMCR-PWR-DC-80 DC40-60V DC36-72V — 1.5A	
	— 最大入力電流 (実測値) 0.93A 平均消費電力 47W (最大 52W) 平均発熱量 170kJ/h (最大 190kJ/h)	AT-MMCR18本体 (AT-MMCR-PWR-AC-70 × 1台、× 2台使用時) AT-MMCR18本体 (AT-MMCR-PWR-DC-80 × 1台、× 2台使用時) 1.40A 48W (最大 55W) 170kJ/h (最大 200kJ/h)	
環境条件	動作時温度 0~50°C 動作時湿度 5~90% (結露なきこと) 保管時温度 -30~70°C 保管時湿度 5~95% (結露なきこと)		

- *1 ご購入時の状態。AT-MMCR18本体に、ファンモジュール、輸送用カバーパネル、電源ユニット用カバーパネル×2個の質量を含みます。
- *2 AT-MMCR18には電源ユニットは付属しません (AT-MMCR-FANは付属)。必ずAC電源ユニット (AT-MMCR-PWR-AC-70) またはDC電源ユニット (AT-MMCR-PWR-DC-80) とセットでお買い求めください。
- *3 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- *4 同梱のAC電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

